

# 就任の御挨拶

この度、石破内閣において沖縄担当大臣を拝命いたしました、伊東良孝です。

沖縄政策という重要な課題を担当することとなり、身の引き締まる思いです。これまで農林水産副大臣等を務めた経験を活かし、また、地元の皆様の御意見を丁寧に伺いながら、沖縄の発展に全力で取り組んでいく所存です。

昭和47年の復帰以降、政府においては、各種社会資本整備や産業振興など、沖縄振興に取り組んでまいりました。これらと、県民の皆様のたゆまぬ努力により、県内総生産が全国を上回る伸びを見せるなど、沖縄経済は着実に成長してきています。しかしながら、一人当たり県民所得の向上や子どもの貧困問題など、なお解決すべき課題が存在しています。

一方で、沖縄はアジアの玄関口に位置する地理的特性や日本一高い出生率など、他県にはない優位性・潜在力を有しています。

先日、一日も早く現地を訪れたいという気持ちの下、大臣就任後初めて、戦没者墓苑を参拝し、戦禍に遭われた御靈に対し、謹んで哀悼の誠を捧げ、沖縄の発展のために力を尽くしていくことを改めてお誓いしてまいりました。沖縄が抱える諸課題をしっかりと解決することができるよう、また、沖縄が優位性と潜在力を生かし、日本経済の牽引役となるよう、可能な限り現地にも足を運びながら、沖縄振興に取り組んでまいります。

いとう よしたか  
内閣府特命担当大臣 伊東 良孝

# 大臣のプロフィール

座右の銘

趣味

至誠大に通ず

スポーツ観戦、映画、  
読書、ギター

経歴

令和6年10月1日付けで、沖縄及び北方対策を担当する内閣府特命担当大臣に、伊東良孝氏が就任しました。



伊東

良孝

氏が就任

内閣府特命担当大臣に

## 伊東大臣の沖縄訪問

令和6年10月5日、伊東沖縄担当大臣は就任後、初めて沖縄県を訪問し、国立沖縄戦没者墓苑、島守の塔及び北霊碑で参拝・献花を行い、平和の礎を視察しました。

また、玉城沖縄県知事及び中川沖縄県議会議長との意見交換を行い、沖縄担当大臣として沖縄振興に向けた決意を述べました。



国立沖縄戦没者墓苑での参拝・献花



玉城沖縄県知事との意見交換



中川沖縄県議会議長との意見交換